

令和4年度 小笠原諸島振興開発審議会現地視察の概要

日 程：令和4年7月6日(水)～7月9日(土)

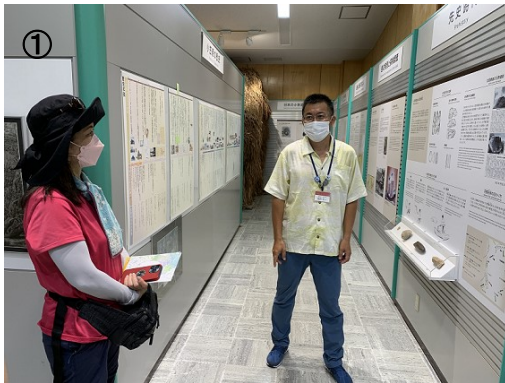
視察場所：東京都小笠原村（父島及び母島）

参加委員：こばやし ひろこ小林 寛子（敬称略）

【7月6日(水)】

○父島

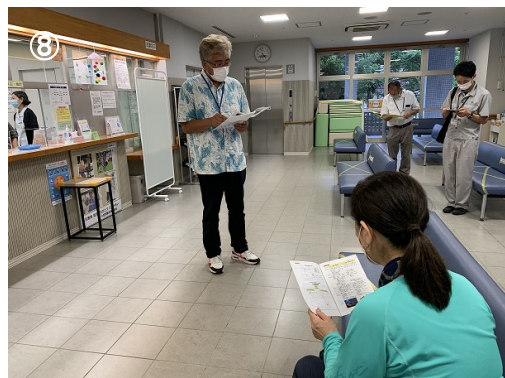
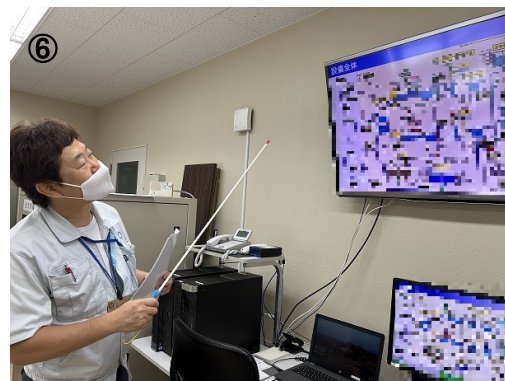
- ・小笠原ビジターセンターにおいて、小笠原諸島の歴史文化、小笠原に生息する固有種の動植物や外来種対策の現状と課題について説明を受け、意見交換を実施。（写真①）
- ・都道（行政文教地区循環線延伸）事業実施予定箇所において、整備方法や整備趣旨について説明を受ける。（写真②）
- ・父島保育園において、保育サービスの実施状況や施設の老朽化について説明を受ける。
- ・奥村交流センターにおいて、同施設の活用状況、災害備蓄倉庫や防災拠点施設としての役割について説明を受け、意見交換を実施。
- ・小笠原亜熱帯農業センターにおいて、小笠原諸島の農業振興の技術拠点としての同センターの取り組みなどについて説明を受け、意見交換を実施。（写真③）
- ・小曲地区集落にて、土地の利用状況について説明を受け、今後の土地利用計画のあり方について意見交換を実施。
- ・シロアリ対策事業について、被害状況や防除トラップについて説明を受ける。（写真④）



【7月7日(木)】

○父島

- ・父島の小学校において、小笠原村における学校教育の現状と課題や、校舎及び屋内運動場の老朽化の状況について説明を受け、意見交換を実施。
- ・夜明山において、太平洋戦争の戦跡について説明を受け、意見交換を実施。（写真⑤）
- ・海上保安署において、小笠原諸島周辺海域における海上保安体制の現状と課題、今後の体制強化について説明を受け、令和3年2月に配備された巡視船「みかづき」を視察。
- ・小笠原島漁業協同組合において、小笠原の主要産業である漁業の現状や課題について説明を受け、意見交換を実施。
- ・扇浦浄水場において、日本で初めて導入した有機物（塩素と反応すると発がん性物質が生成）を除去する帯磁性イオン交換樹脂設備などについて説明を受け、意見交換を実施。（写真⑥）
- ・洲崎地区において、航空路開設についてこれまで検討してきた経緯と、現在検討されている洲崎地区活用案について説明を受け、意見交換を実施。（写真⑦）
- ・時雨ダム及び八瀬川流域砂防工事現場において、父島の治水・治山状況及び水利用について説明を受け、意見交換を実施。
- ・小笠原村診療所において、小笠原村における医療の現状と課題について説明を受け、意見交換を実施。（写真⑧）



【7月8日(金)】

○母島

- ・ 沖港において、港湾施設の整備状況及び泊地の浚渫状況について説明を受ける。(写真⑨)
- ・ 母島村民会館において、村民会館の老朽化や利用の状況、併設されている母島保育園の現状や高台移転の計画について説明を受け、意見交換を実施。
- ・ 大谷川砂防工事現場において、流域河川の状況や砂防堰堤の整備状況について説明を受け、意見交換を実施。
- ・ 沖村浄水場において、施工中の設備更新工事の進捗について説明を受ける。(写真⑩)
- ・ 日本初の国産カカオを使ったチョコレートの商品化し、カカオ栽培を行っている折田農園において、マンゴー栽培や小笠原の新たな産業としての可能性を秘めたカカオ栽培の取組について説明を受け、意見交換を実施。
- ・ 営農研修所において、農業者への指導・相談の現状や、実験ほ場における実験成果等について説明を受け、意見交換を実施。
- ・ 太陽光発電施設設置候補地において、村の再生エネルギー政策の状況及び今後の展望について説明を受け、意見交換を実施。
- ・ 御幸之浜園地において、園地の利用状況及び改修状況について説明を受け、意見交換を実施。



【7月9日(土)】

○父島

- ・ 小笠原海洋センターにて、ウミガメ類の調査・保全活動、ザトウクジラやサンゴの調査の状況について説明を受け、意見交換を実施。(写真⑪)
- ・ 環境省が設置した小笠原諸島世界遺産センターにおいて、外来種対策に係る取組などについて説明を受け、意見交換を実施。(写真⑫)

